

介護施設から最期は慣れ親しんだ「我が家」でお過ごしいただく 『おかえりなさい メモリアルプラン』 サービス開始

あなぶきメディカルケア(株)(代表取締役 大谷佳久)は当社が運営する有料老人ホーム・高齢者住宅「アルファリビング」(西日本で33施設運営)にお住いの高齢者の方々に、慣れ親しんだ我が家でお過ごしいただくサービスを開始します。

厚生労働白書における高齢者に向けたアンケートで「最期を迎えたい場所は？」という質問に対し、54.6%の高齢者が「住み慣れた家」と回答しています。しかしそれを叶えることは簡単なことではありません。社会問題として「老々介護」や「介護離職」が問題視されている中で高齢者の希望と家庭機能の維持にねじれが生じます。そこで施設に入るということは世帯を引き離すことなく「新たな家族生活の形」(離別感のない生活)を実現させるべくご入居者の声をもとにサービスに至りました。

本サービスは施設で生活しながらも、お子様やお孫様など大切な「ご家族」との思い出を一つでも多く作れるよう、家族介護が不安な在宅での生活を、専門スタッフにより専門的な看護介護をサポートするサービスです。

「おかえりなさい メモリアルプラン」

主治医をはじめ、薬剤師やケアマネジャー、訪問看護ステーションなど全てのお客様(高齢者)に係る医療福祉事業者が連携し、短い日数での在宅生活をサポートするサービスです。

在宅生活日数や提供する専門的サービスは、事前に弊社スタッフやケアマネジャーが事前にご自宅を訪問し、企画提案させていただくことで、ご家族は安心してお父様お母様をお迎えできるようになります。また在宅生活時間での緊急対応も、24時間365日対応なので在宅においても緊急対応できる安心感があります。

今は老人ホームに入居できるということは一つの社会的ステータスであり、入居する高齢者にとっても家族の生活と自身の生きがいを両立する選択肢のひとつです。

当社では在宅と老人ホームの垣根をなくし、社会的孤独感を感じない居住系施設であり続けたいと考えています。



有料老人ホーム・高齢者向け住宅
アルファリビング

送迎



訪問看護

訪問介護

居宅介護支援



■本件についてのお問い合わせ